

# Management Spreadsheets マネジメント スプレッドシート

こちらの日本語版シラバスは、バーソルワークデザインが独自に翻訳をしたものです。許可なく複製、転用、または配布することを禁止いたします。

Microsoft® Excel®のような一般的な表計算アプリケーションの高度な機能（条件付き書式設定、演算、マクロ、ピボットテーブル等）を理解することで、より効率的にデータを管理できるようになるモジュールです。

| 1 書式設定     |       |                                     |
|------------|-------|-------------------------------------|
| カテゴリ       | 概要    |                                     |
| 1.1 セル     | 1.1.1 | 条件付き書式を適用する。                        |
|            | 1.1.2 | 数値の書式でユーザー定義を作成し、適用する。              |
|            | 1.1.3 | テキストを列分割する。区切り位置を適用する。              |
| 1.2 ワークシート | 1.2.1 | ワークシートをコピーして、スプレッドシート間で移動する。        |
|            | 1.2.2 | ウィンドウを分割する。分割バーを移動、削除する。            |
|            | 1.2.3 | 行、列、ワークシートを表示、または非表示にする。            |
|            | 1.2.4 | スプレッドシートをテンプレートとして保存する。テンプレートを修正する。 |

  

| 2 数式と関数      |        |  |
|--------------|--------|--|
| カテゴリ         | 概要     |  |
| 2.1 数式と関数の使用 | 2.1.1  | 日付と時刻の関数を使用する：today, now, day, month, year     |
|              | 2.1.2  | 論理関数を使う：and, or, not                           |
|              | 2.1.3  | 数学関数を使う：rounddown, roundup, sumif              |
|              | 2.1.4  | 統計関数を使う：countif, countblank, rank              |
|              | 2.1.5  | 文字列操作関数を使う：left, right, mid, trim, concatenate |
|              | 2.1.6  | 財務関数を使う：fv, pv, pmt                            |
|              | 2.1.7  | 検索/行列関数を使う：vlookup, hlookup                    |
|              | 2.1.8  | データベース関数を使う：dsum, dmin, dmax, dcount, daverage |
|              | 2.1.9  | 入れ子になった関数を作成する。                                |
|              | 2.1.10 | 合計、平均、最小、最大で3D参照（串刺し集計）を使う。                    |
|              | 2.1.11 | 数式で複合参照を使用する。                                  |

  

| 3 グラフ（チャート）      |       |   |
|------------------|-------|---|
| カテゴリ             | 概要    |   |
| 3.1 グラフ（チャート）の作成 | 3.1.1 | 複合グラフを作成する：縦棒グラフと折線グラフ、縦棒グラフと面グラフなど     |
|                  | 3.1.2 | スパークラインの作成、変更、削除をする。                    |
|                  | 3.1.3 | グラフに第2軸を追加する。                           |
|                  | 3.1.4 | 設定済みのデータ系列のグラフの種類を変更する。                 |
|                  | 3.1.5 | グラフにデータ系列の追加、削除をする。                     |
| 3.2 グラフの書式設定     | 3.2.1 | グラフのタイトル、凡例、データラベルの位置を変更する。             |
|                  | 3.2.2 | 数値軸の目盛りを変更する：最小値、最大値、主単位                |
|                  | 3.2.3 | データソースを変更せずに、値軸の表示単位を変える（百、千、百万など）。     |
|                  | 3.2.4 | 列、棒、円グラフ、プロットエリア、グラフエリアの書式を設定し、画像を表示する。 |

  

| 4 分析                       |       |  |
|----------------------------|-------|--|
| カテゴリ                       | 概要    |  |
| 4.1 テーブルの使用                | 4.1.1 | ピボットテーブル/データパイロットを作成、修正する。                       |
|                            | 4.1.2 | データソースを変更し、ピボットテーブル/データパイロットを更新する。               |
|                            | 4.1.3 | ピボットテーブル/データパイロットでデータをフィルタリング、ソートする。             |
|                            | 4.1.4 | ピボットテーブル/データパイロットのデータを手動または自動でグループ化し、グループ名を変更する。 |
|                            | 4.1.5 | 1つ、2つ、複数の入力値を使ってデータを分析する。                        |
| 4.2 並び替えと絞り込み（ソートとフィルタリング） | 4.2.1 | 複数列のデータを一度に並べ替える。                                |
|                            | 4.2.2 | カスタマイズリストを作成し、カスタムソートを実行する。                      |
|                            | 4.2.3 | リストを自動でフィルタリングする。                                |
|                            | 4.2.4 | リストに高度なフィルターオプションを適用する。                          |
|                            | 4.2.5 | 自動、手動のアウトライン機能を使う：グループ化、グループ解除、小計                |
|                            | 4.2.6 | アウトラインの詳細レベルを拡大、縮小する。                            |
| 4.3 シナリオ                   | 4.3.1 | 名前付きシナリオを作成する。                                   |
|                            | 4.3.2 | シナリオの表示、編集、削除をする。                                |
|                            | 4.3.3 | シナリオ情報レポートを作成する。                                 |

| 5 検証と監査（データの入力規則）  |       |  |
|--------------------|-------|--|
| カテゴリ               | 概要    |  |
| 5.1 検証             | 5.1.1 | セル範囲にデータを入力する際の検証条件を設定、編集する。データの入力規則を適用する。   |
|                    | 5.1.2 | 入力メッセージとエラーアラートを入力する。  |
| 5.2 監査             | 5.2.1 | 参照元セル・参照先セルを追跡する。参照元セルを特定する。   |
|                    | 5.2.2 | ワークシート内で、数式の演算結果の値ではなく、数式自体をすべて表示する。   |
|                    | 5.2.3 | ワークシートのコメント/ノートをローカル、オンラインで挿入、編集、削除、表示、非表示にする。   |
| 6 生産性の向上           |       |  |
| カテゴリ               | 概要    |  |
| 6.1 セルに名前を付ける      | 6.1.1 | セル範囲に名前をつける。セル範囲の名前を削除する。  |
|                    | 6.1.2 | 関数で名前付きセル範囲を使用する。  |
|                    | 6.1.3 | グループモードを有効化、無効化する。   |
| 6.2 特殊貼り付け         | 6.2.1 | 貼り付けの特殊機能を使う；足し算、引き算、掛け算、割り算   |
|                    | 6.2.2 | 貼り付けの特殊機能を使う；値/数値、行列入替   |
| 6.3 リンク、埋め込み、インポート | 6.3.1 | ハイパーリンクの挿入、編集、削除を行う。   |
|                    | 6.3.2 | スプレッドシート内のデータやスプレッドシート間のデータをリンクする。   |
|                    | 6.3.3 | テキストファイルから区切りデータを取り込む。   |
| 6.4 自動化            | 6.4.1 | 簡単なマクロを記録する。（ページ設定の変更、カスタム番号フォーマットの適用、セル範囲へのオートフォーマットの適用、ワークシートのヘッダーやフッターへのフィールドの挿入など） |
|                    | 6.4.2 | マクロを実行する。  |
|                    | 6.4.3 | カスタムボタンにマクロを割り当てる。   |
| 7 共同編集             |       |  |
| カテゴリ               | 概要    |  |
| 7.1 校閲とセキュリティ      | 7.1.1 | スプレッドシートを比較・統合する。  |
|                    | 7.1.2 | スプレッドシートを開いたり編集したりするためにパスワード保護を追加、削除する。  |
|                    | 7.1.3 | セルやワークシートをパスワードで保護する。パスワードによる保護を解除する。  |
|                    | 7.1.4 | 数式を非表示にする。非表示を解除する。  |